

じもと再発見

なばりじまん

この地に 受け継ぐ、 子ども狂言

観阿弥創座の地名張

名張は「能」の大成者・観阿弥が座をおこしたところです。そのような歴史ある地で「名張子ども狂言の会」が発足して今年で35年目。練習に励む中学生と、その指導をいただいている茂山宗彦さんにお話を伺いました。

問 文化生涯学習室 ☎ 63・7892

私たちを育てる誇りの舞台

長いせりふを覚えるのは大変だけど、先生は優しく教えてくださるし、違う学年の子たちと仲良くなれる稽古の時間が好き。狂言を続ける中で、人前に立つことにも少しずつ慣れ、自信もついてきました。

父親や姉も親しんでいた狂言は、幼い頃から身近な存在。家族や先輩たちがつないできた舞台に自分自身も立ち、習ったことを後輩に教えています。

観阿弥創座の地で狂言を学んでいる

ことは私たちの誇り。たくさんの人に狂言を見てもらうために、市内はもちろん市外での公演にも積極的に出演していきたいな。



柳島 寧心さん (中1)



岩崎 幸那さん (中2)

みんなでつないできた35年

子どもたち、保護者、地域の人たちなど、みんなでつないできた35年。集中して稽古ができる環境を整えていただけて、皆さんには感謝しています。

この地域の子どもたちにとっては、狂言は特別な存在ではなく、家族や友達が親しむ身近な文化です。最初は公演に「出たくない」と泣いていた子が、周りに支えられながら成長し、誰より大きな声で堂々と舞台に立つまでに成長する姿には、本当に心打たれます。

これからも、この地の子どもたちに狂言に親しんでもらえる環境を、みんなでつないでいきたいですね。



京都茂山千五郎家狂言師

茂山 宗彦さん



名張子ども狂言の会も出演 第57回 観阿弥祭

時 11月1日 10:00～11:40

所 観阿弥ふるさと公園

◎駐車場は JA いがふるさと南部カントリーエレーベーターを借用しているので、ご利用ください。

内容 地元の能楽愛好者団体による謡曲、仕舞、狂言



名張子ども狂言の会 創立35周年記念事業 名張能楽祭 ～狂言を楽しむ～

時 11月15日 13:30～15:00

所 エナジーウィズホール

◎市役所3階文化生涯学習室(平日のみ)とエナジーウィズホール(月曜日と、祝日の翌日は休館)で配布している整理券が必要です。

